

第4回社会技術研究シンポジウムプログラム 「安全・品質のための社会技術」

日時：平成19年9月20日(木)10:00~17:30
場所：東京大学工学部11号館1階講堂
主催：社会技術研究会
協力：(独)防災科学技術研究所災害リスクガバナンスプロジェクト

10:00~10:10 挨拶 堀井 秀之 (東京大学)

基調講演セッション：司会 城山 英明 (東京大学)

10:10~11:00 基調講演「社会技術～優しく強い国をつくる」
飯塚 悦功 (東京大学)

11:00~11:50 基調講演「医療と医学における社会技術」
永井 良三 (東京大学)

11:50~12:10 ポスターセッションの総括

12:10~13:00 昼食

13:00~13:30 ポスターセッション

「問題解決の設計手法に関する検討—防災投資報告制度の提案を通じて—」

山口 健太郎, 村山 明生, 堀井 秀之

「地震災害に関わるステイクホルダーの情報授受メカニズムの解明～2004年新潟県中越地震に対する事例分析」

庄司 学・中田 昌宏

「ナノテクノロジーの社会的影響に関する問題の構造化」

中川 善典

「高レベル放射性廃棄物の最終処分地選定に関わる地質環境調査の社会技術的アプローチ」

坪谷 隆夫・安藤 賢一・山本 修一・佐藤 晶子

「社会技術の多面的評価フレームワークの提案—診療ナビゲーションシステムを例に」

小松崎 俊作

「マルチメディアプレゼンテーションシステムSPOCを用いた社会問題に関する情報提供とウェブログを用いた情報発信に関する実験」

福原 知宏・松村 憲一・村山 敏泰・中野 有紀・西田 豊明

「緊急時対応型コミュニケーション支援システムと運用手法の提案」

松村 憲一・西田 豊明

研究発表セッション：司会 柳下 正治 (上智大学)

13:30~13:50 医療事故調査のための第三者機関創設への課題—診療行為に関連した死亡の調査分析に関するモデル事業を素材にして

畑中 綾子 (東京大学)

13:50~14:10 安全規制における「独立性」と社会的信頼—米国原子力規制委員会を素材として

鈴木 達治郎 (電力中央研究所)

14:10~14:30 リスクガバナンスに基づく減災社会システムの構築

長坂 俊成 (防災科学研究所)

14:30~14:50 油流出事故対策における市民と行政との協働に向けた検討課題

後藤 真太郎 (立正大学)

14:50~15:10 組織構成員の失敗予知能力を高めるためのソフトウェアの開発
中尾 政之 (東京大学)

15:10~15:30 社会マネジメントシステム学の構築
那須 清吾 (高知工科大学)

15:30~16:00 コーヒーブレイク・ポスターセッション

16:00~17:30 パネルディスカッション「安全・品質保証のための社会技術」

司会：小林 傳司 (大阪大学)

パネラー：

班目 春樹 (東京大学、原子力)

野城 智也 (東京大学、建築確認)

水流 聡子 (東京大学、医療質安全保証)

コメンテーター：

谷口 武俊 (電力中央研究所)

中尾 政之 (東京大学)

飯塚 悦功 (東京大学)

<会場のご案内>

東京大学工学部 11 号館 1 階講堂 (東大正門北側)

〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1

<申込方法>

参加費：無料

申込締切：定員になり次第、締切らせて頂きます。

申込方法：E-Mail のお申込となります。

下記の①～⑤をご記入の上、事務局 (staff@shakai-gijutsu.org) までご返信下さい。

【ご記入いただく内容】

①ご氏名 (ふりがな)

②ご所属機関名

③部署名

④連絡先ご住所 (必須)

⑤E-Mail アドレス (携帯メールアドレス不可) (必須)

<お問合せ先>

社会技術研究会事務局

〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1 工学部 11 号館 3 階

東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 堀井教授室内

TEL：03-5841-6091

FAX：03-5841-7496